

文部科学省研究開発学校指定（令和5年度～8年度）

学校を問い直す

# 自らを高め続け、新たな時代に向けて 責任をもち行動する人間の育成

—知性と省察性を育むカリキュラムを通して—

令和7年度 研究発表会のご案内【第2次】



日時 令和7年 6月13日（金）9:00～16:30

場所 香川大学教育学部附属高松中学校

〒761-8082 香川県高松市鹿角町394番地 TEL087-886-2121 FAX087-886-2124

主催 香川大学教育学部附属高松中学校

後援 香川県教育委員会 香川県中学校長会 香川県中学校教育研究会  
高松市教育委員会 高松地区中学校長会 香川県中学校教育研究会高松支部

## ごあいさつ

予測困難な世界では、自ら主体的に目標を設定し、その解決に向けて考え、判断し、行動するとともに、多様な他者と協働してよりよい社会を目指すことが求められます。本校では、教育目標「自ら立ちつつ共に生きることを学ぶ 今日に生きつつ明日を志すことを学ぶ」の精神が備わった生徒の育成を目指し、研究及びカリキュラムの開発を続けております。

本年度は、①教科する教科学習（各教科ならではの面白さや魅力、その教科を学ぶ意義の実感に繋がる知のプロセスに参加する教科学習）、②MIRAI (Make Innovation through Reflection And Intelligence: 協働の学び・個の学び) を主な柱として研究発表会を開催いたします。

文部科学省研究開発学校指定3年目の本年度は2年の成果と課題を踏まえ、各教科の「教科する教科学習」を具現化した公開授業や、MIRAIの各テーマに基づくポスターセッションなどを通してご提案をさせていただき、皆様からのご意見等を参考にし、今後の研究に活かして参りたいと考えております。多くの皆様にご参会いただき、忌憚のないご意見・ご教示を賜りますようお願い申し上げます。

香川大学教育学部附属高松中学校  
校長 中住 幸治

## 日程 6月13日(金)

8:30	9:00	9:10	9:30	9:45	10:35	10:55	11:45
受付	事務 連絡	開会行事 全体提案	移 動	公開授業Ⅰ	移 動	MIRAI ポスターセッション	昼 食
	12:45	13:35	13:50	14:40	14:50	16:10	16:30
	公開授業Ⅱ 養護部会	移 動	授業討議 養護部会	移 動	講演会 西岡加名恵先生	総括 磯田文雄先生	事務 連絡

### 公開授業Ⅰ

9:45～10:35

教科	単元名 授業説明	授業者 (学年・組)	授業会場
国語	物語における「登場人物」の探究～言葉が形づくる心情描写の魅力～ 物語の登場人物、描写の特徴に着目して、生徒が立てた問いを基に作品を比較する。言葉が形づくる登場人物の心情やその変化等を捉えつつ、作品の価値に迫ろうとする生徒の姿に注目。	額田 淳子 (1年3組)	34番教室
社会	近代国家の形成と民衆の成長 日本が近代国家として成長する中で、民衆はどのように「権利」という概念に気付き、獲得したのか。近代の民衆の姿をヒントに獲得した権利と我々はどう向き合うべきか未来社会を構想する生徒の姿に注目。	宮武 昌代 (3年2組)	23番教室
数学	二次方程式の解法 身近にある社会現象を数学的に捉え、二次方程式としてその解の求め方を考える。既習の平方根や因数分解の考えを利用し、自ら解放を導いていく生徒の姿に注目。	小川 剛史 (3年1組)	21番教室
理科	生物の体のつくりとはたらき「動物の体のつくりとはたらき」 生物の体のつくりの観察を通して当たり前の現象を問い直す。既習の知識や観察の結果を基に仮説を検証することで妥当な知に近づいていく生徒の姿に注目	氏部 崇之 (2年1組)	理科Ⅱ教室
保健体育	技の追求「回転技のメカニズムを解明せよ」 鉄棒運動を例に、技を追求していく。回転技のメカニズムを解明していく中で、技の追求という価値を捉え、運動・スポーツに関わる意味を見出していく生徒の姿に注目。	芝野 明莉 (1年2組)	体育館
技術・家庭 (家庭)	幼児の生活と家族 ～幼児の生活と遊び～ これからの自分・家族、社会の理想を思い描き目の前の幼児・保育者のために自分ができることを考え解決していく。家族生活の在り方を自分事として捉えようとする生徒の姿に注目。	和田 美紀 (3年3組)	家庭科教室
英語	My Recommendations 訪日予定の相手に贈る日本のお土産を英語で提案する活動を通して、自分の意見と構成を整理する。他者の意見に応じて内容を深め、やり取りを続けようとする生徒の姿に注目。	日野 康志 (2年3組)	31番教室

### MIRAI ポスターセッション

10:55～11:45

領域	学年	プロジェクト名(協働の学び) 内容(個の学び)	提案会場
協働の 学び	令和6年度 1年	Challenge Co. 【Check】 ～自分で見つける私の可能性	体育館
	令和6年度 2年	Happy カンパニー ～見据える～	建心館
個の学び		生徒とのディスカッション	MMR,図書室

教科	単元名 授業説明	授業者 (学年・組)	授業会場
国語	『平家物語』～対話を通して読みを深める～ 『平家物語』の主題とされる「無常観」は、それぞれの章段でどのように表現されているのか。対話を通して章段を読み深めていく生徒の姿に注目。	森宗 利晃 (2年2組)	33番教室
社会	<b>超高齢社会の災害列島日本に築く共生社会</b> 超高齢社会の災害列島における防災の取組を分析し、「逃げ地図」の作成を通してリスク・コミュニケーションを促進させつつ、防災と共助を実現させる未来のまちづくりを構想しようとする生徒の姿に注目。	高橋 範久 (2年1組)	22番教室
数学	<b>試合の解を求める</b> 試合の得点数やシュートの本数を分析し、数学的な見方・考え方を働かせながら合意形成を通して問題を細解していく。現実事象を式にモデル化しようとする生徒の姿に注目。	池内 靖昌 (2年3組)	20番教室
理科	<b>身近な物理現象「光や音による現象」</b> 身の回りの物の見え方について、ズレや違和感をもとに課題を設定する。「探究マップ」をもとに一人一人が見通しをもった自律的な探究を行い、結果に基づいて妥当な知を創造しようとする生徒の姿に注目。	萱野 大樹 (1年3組)	理科I教室
音楽	<b>思いや意図が伝わる表現とは</b> 生徒にとって生活と関わりのある「歌」。表現や鑑賞の授業を通して身に付けた音楽的な見方・考え方を働かせ、自分たちの思いや意図をもって表現の工夫をしようとする生徒の姿に注目。	森 英起 (1年1組)	音楽室
美術	<b>平和のすがた</b> 「平和」をテーマにした作品を鑑賞したり、表現したりすることを通して、造形的な見方・考え方を広げ深めていく。造形実験をしながら枠にとらわれない自由な表現方法を探究する生徒の姿に注目。	栞島 克浩 (3年1組)	美術室
保健体育	<b>健康と環境～環境による健康被害を防ぐためには～</b> 現実世界における当たり前の事象や行動の意味を追究し、健康の価値に迫っていく。具体的な健康被害について考えることを通じて、環境による健康被害の本質を捉えていく生徒の姿に注目。	桑城 光 (3年2組)	尚生館
技術・家庭 (技術)	<b>双方向性のあるコンテンツのプログラミング～チャットボットアプリによる問題解決～</b> テキストプログラミングによって、設定した課題を解決するチャットボットアプリを制作する。使用者のニーズを満たすアプリになっているかを技術的な視点で相互評価する生徒の姿に注目。	左海 亮 (3年3組)	技術室
英語	<b>Self-Introduction to Someone Else</b> 自分の身近なことについて紹介し、相手からの質問に対して英語で答えながら即興でやり取りを進めていく。英語表現の選択に悩みながらも活発に英語でやり取りをする生徒の姿に注目。	小柳 昌弘 (1年2組)	32番教室
養護	<b>援助要請ができる生徒を育てる組織的な健康相談の在り方</b> —保健室を起点とした生徒が援助要請しやすい人間関係構築を通して—	青木 早貴	MMR

教科・部会	発表者	司会者(中学校) 記録者(中学校)	指導助言者 (香川大学)	指導助言者 (教育委員会関係)
国語	額田 淳子 森宗 利晃	香川 千夏(附属坂出) 山崎 大(附属坂出)	浅井 哲司	尼子 智悠 (香川県教育委員会義務教育課)
社会	高橋 範久 宮武 昌代	藤本 大貴(附属坂出) 上村 啓介(附属坂出)	鈴木 正行	三野 健 (香川県立高松北中学校)
数学	小川 剛史 池内 靖昌	逸見 翔大(附属坂出) 中居 朋子(附属坂出)	松島 充	藤本 貴 (香川県教育委員会義務教育課)
理科	氏部 崇之 萱野 大樹	島根 雅史(附属坂出) 宮崎 浩行(附属坂出)	高橋 尚志	堀上 洋平 (香川県教育委員会義務教育課)
音楽	森 英起	井上 真衣(附属坂出) 井上 智司(国分寺)	若井 健司	小澤 聡 (香川県教育センター)
美術	栞島 克浩	植原 房代(附属坂出) 長野 将豊(協和)	尹 智博	熊田 知香 (高松市総合教育センター)
保健体育	桑城 光 芝野 明莉	廣石真奈美(附属坂出) 村上 貴孝(附属坂出)	米村 耕平	増田 一仁 (香川県教育委員会事務局保健体育課)
技術・家庭 (技術)	左海 亮	加部 昌凡(附属坂出)	山田 貴志	稲毛 晶 (香川県教育センター)
技術・家庭 (家庭)	和田 美紀	大西 昌代(附属坂出)	一色 玲子	武川 朱美 (三木町立三木中学校)
英語	小柳 昌弘 日野 康志	高木 将志(附属坂出) 入江 里美(附属坂出)	Paul Batten	植松 崇人 (香川県教育委員会義務教育課)
養護	青木 早貴	高橋 妹子(附属坂出) 香川 佳奈(牟礼)	山本 木ノ実	山田 那央子 (香川県教育委員会事務局保健体育課)



**西岡加名恵先生** 京都大学 教授 専門：教育方法学  
(カリキュラム論, 教育評価論等)

講演会内容 探究力を育むパフォーマンス評価  
- 領域「MIRAI」と教科の相互還流をどう実現するか -



**磯田 文雄先生** 花園大学 学長 専門：教育行政・財政, カリキュラム研究

## 本校にお越しの方へ

- 自家用車  
運動場を駐車場としてご使用いただけます。  
北門よりご入場ください。
- ことでんバス  
鹿角線, 香川中央高校行き「鹿角」下車  
南へ およそ 200m
- ことでん (琴平線)  
太田駅下車 西へ およそ 1500m

## 参加費・申込方法について

- 参加費 **無料**
- 申込方法 右記 QR コードの申込フォームからお申し込みください。
- 申込期間 **令和7年5月7日(水)9時～6月2日(月)17時**  
※ 参加申し込みは, 原則 web 申し込みとなります。web による申し込みができない場合,  
以下お問い合わせ先のメールに直接ご連絡ください。
- お問い合わせ先: 087-886-2121 または fujimoto.hikaru@kagawa-u.ac.jp まで

本校ホームページ

<https://www.tch.ed.kagawa-u.ac.jp/>

